



ID: 1312

科目名	建築設計CAD I 【26年度生用】			コード			
英語表記	Information Management and Data Processing II						
担当教員名	原川 伸治			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
授業概要							
現代の建設業界では、建築技術者の基礎技能として、手書きの図面だけでなく、CADで図面を読み書きできることが求められている。講義科目で「建築設計 I」「建築設計 II」に続いて、建築設計CADで、CADによる建築設計製図のスキルと基礎理論の習得を目的としている。							
到達目標							
2次元CADを使って実際に図面を描ける者の育成を講義と演習を用いて行う。(1)「建築設計 I」の設計課題程度の図面を受講者が一人で作成できることを目的とする(2)CADのマニュアルを独力で理解できるようになること、CADの基本操作ができること(3)第二の目標は、建築の図面が作成できること、(4)座標系、レイヤー、データ変換などのCAD基礎理論に基づきCAD製図の方法論を学ぶ							
授業計画							
第1回	CADの必要性・概要説明						
第2回	コマンド説明、基本操作演習1(作成・消去等)						
第3回	コマンド説明、基本操作演習2(編集・複写・移動等)						
第4回	コマンド説明、基本操作演習3(寸法記入等)						
第5回	簡単な図形の作成						
第6回	家具図の作成						
第7回	建具図の作成						
第8回	平面図の作成1(基準線・柱・壁作成)						
第9回	平面図の作成2(開口部作成)						
第10回	平面図の作成3(家具等作成)						
第11回	平面図の作成4(寸法作成、文字記入)						
第12回	CAD検定3級問題の作成演習1						
第13回	CAD検定3級問題の作成演習2						
第14回	CAD検定3級問題の作成演習3						
第15回	まとめ、各自の制作物の発表						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
期末試験50%、平常点を50%として評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				25%		50%	
授業外学習			テキスト、教材				
参考書			受講生へのメッセージ				
鈴木孝子著「はじめて学ぶ Auto CAD LT 2010」ソーテック社赤池龍馬他編「建築設計製図」実教出版							
キーワード							
座標系、レイヤー、データ変換							